

新人看護師メッセージ

7東病棟

Vol.06



知識を持って行動することや、患者さんや家族とのコミュニケーションを大切にしながら日々の業務を行っています。

治療の副作用で元気がなかったりご飯が食べれていなかった患者さんが元気に退院されていく姿を見れることや、患者さんの笑顔、「ありがとう」の言葉にやりがいを感じています。

日々のやりがい

私たちは、泌尿器/後腹膜腫瘍科、整形外科、消化器/肝胆膵内科の混合病棟で勤務しており、病棟には様々な疾患の患者さんが入院されています。がん薬物療法や、放射線療法、手術療法を受ける患者さんに対し、安心して効果的な治療を受けることができるように努めています。また、治療後にも安心して日常生活を続けていけるよう、入院時から退院後の生活を見据えたセルフケアの支援を多職種で行っています。

病棟の特徴

初めの頃は緊張と不安で分からないことも多く、日々反省の連続でした。しかし、ペアの先輩をはじめ、病棟全体で私たちをサポートしてくださる環境の元、その日の目標を掲げ、自分の行動を振り返り、課題を明確にしながら、徐々にできることが増えてきていると実感しています。

入職して半年



独立行政法人国立病院機構

九州がんセンター

National Hospital Organization Kyushu Cancer Center

看護部